

第2部

岩手のくらし

第10章 参画

～男女共同参画や若者・女性、高齢者、
障がい者などの活躍、幅広い市民活動や
県民運動など幸福の追求を支える仕組みが
整っている岩手～

仕事の有無にかかわらず妻の家事労働時間は夫を上回る

■ 仕事の有無にかかわらず妻の家事労働時間は夫を上回る

令和6年県の施策に関する県民意識調査によると、夫婦世帯の夫婦別の1日当たりの平均家事労働（注）時間は、仕事の有無にかかわらず、妻が夫より長くなっています。

なお、仕事の有無別に夫婦の家事労働時間の差をみると、「夫のみ仕事を持っている」夫婦が3時間26分で差が最も大きく、次いで、「夫婦二人とも仕事を持っている」夫婦と、「二人とも仕事を持っていない」夫婦が2時間39分、「妻のみ仕事を持っている」夫婦が2時間2分となっています（図1）。

（注）家事労働：食事の用意・後片付け、掃除・洗濯、育児、介護・看護、買い物など

■ 地域社会で女性の意見等が反映されていると思う人の割合は約6割

令和3年度（2021年度）男女が共に支える社会に関する意識調査によると、「各分野において女性の意見や考え方が反映されていると思うか」という質問について、反映されている（「十分反映されている」＋「ある程度反映されている」）と回答している人の割合は、地域社会では58.6%、職場では55.9%、地方自治体の施策では44.3%、国の施策では31.4%となっています。

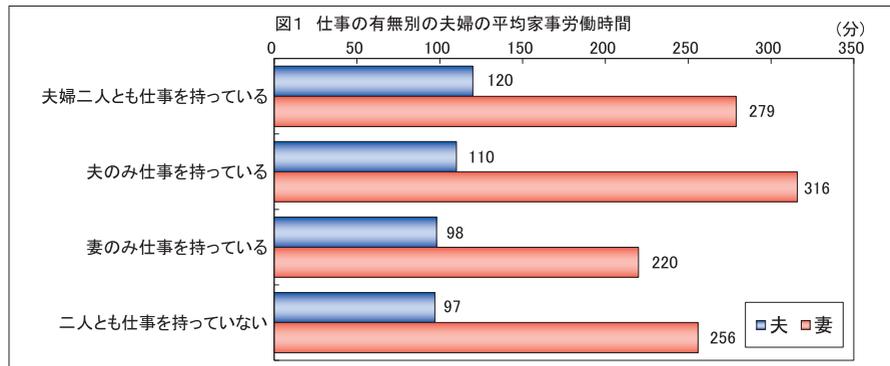
男女別では、反映されていると回答している人の割合は、4分野全てで女性が男性より下回っています（図2）。

■ 男女共同参画計画を策定した市町村の割合は全国平均を上回る

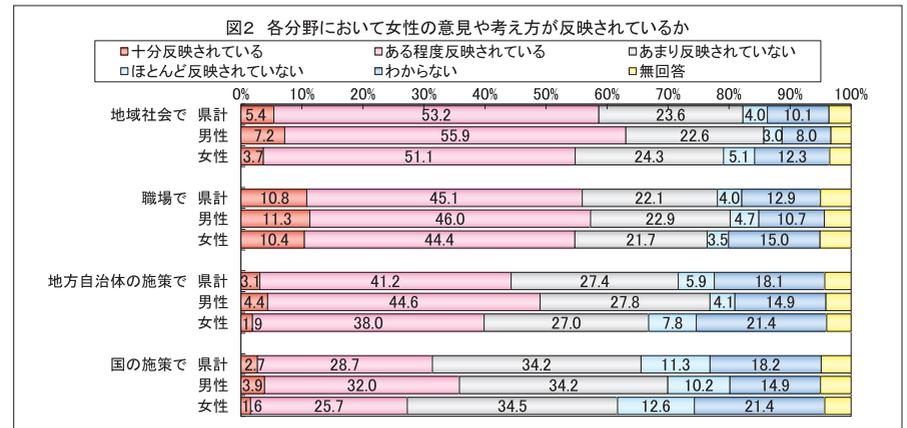
令和5年度（2023年度）の地方公共団体における男女共同参画社会形成に向けた推進状況をみると、本県は、「男女共同参画に関する計画の策定状況（市区町村）」など3項目では全国平均を上回っていますが、それ以外の項目は全国平均を下回っています（図3）。

■ 民間企業の障がい者雇用率は全国平均を上回る

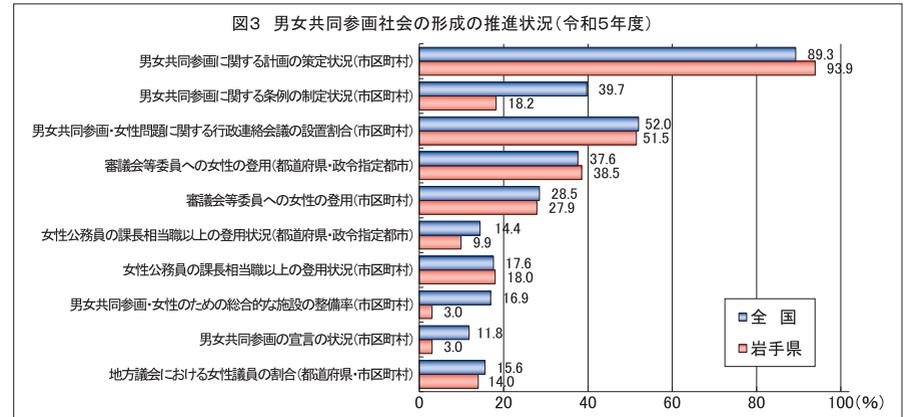
令和5年（2023年）6月1日現在の民間企業における本県の障がい者の実雇用率は2.42%と前年（2.38%）から0.04ポイント増加しています。これは、厚生労働省が定めた令和5年度の障害者雇用率2.3%（民間企業）を達成するとともに、全国平均の2.33%も上回り全国では24位となっています（図4）。



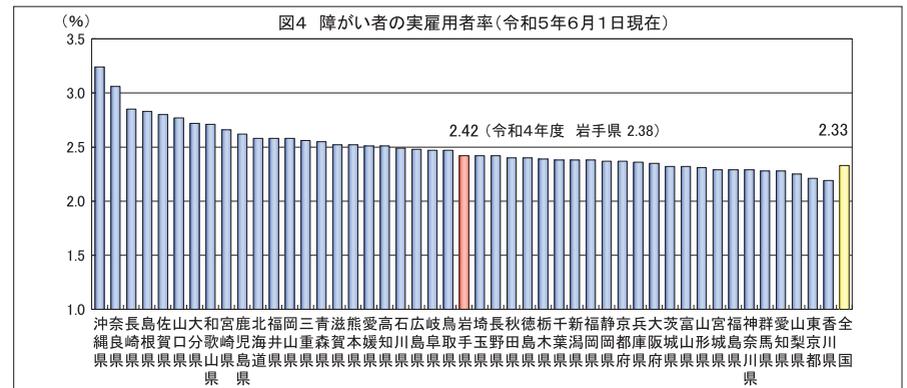
資料：県ふるさと振興部「令和6年県の施策に関する県民意識調査」



資料：県環境生活部「令和3年度男女が共に支える社会に関する意識調査」



資料：内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」



※企業（43.5人以上規模）の主たる事務所が所在する都道府県別の集計

資料：厚生労働省「令和5年障害者雇用状況の集計結果」

